



インターンシップ成果報告会

それぞれのインターンシップ最終日に、研修期間に携わった関係者へ向けて成果報告を行いました。短期インターンシップに参加した山本さんは、村内を調査する中で、元は商店だった空き家があることに気づきました。その活用策として、子どもの遊び場や住民・観光客が交流できるスペースにしてはどうかと役場職員へ提案しました。

長期インターンシップに参加した沼澤さんら3人の学生は、制作した冊子「ヒト図鑑」を披露し、制作の過程で苦労したことやインターンシップで得た成果など、1か月の活動内容を報告しました。

3人の成果報告会は、会場とオンライン配信のハイブリッド型で実施されました。参加者からは「村の印象の変化や自分の意識の変化はあったか」等の質問や図鑑に対する感想がありました。



ヒト図鑑



長期インターンシップに参加した3人の学生が、各分野で活躍する東通村民を紹介する「ヒト図鑑」を制作しました。インターン生は、地域で活躍する人が地域の魅力であると捉え「ヒト」に着目した情報発信を行うべく、ひとつの冊子にまとめました。

29集落の中から4集落（大利・東栄・尻屋・尻労）を選定し、農家や漁師等の10人にインタビューを行い、記事の作成から冊子のデザインまで3人で手分けし、全16ページにわたる「ヒト図鑑」を完成させました。完成した冊子は、住民の皆さんに手に取っていただけるよう、村内の公共施設等に設置するほか、村外の方へ向けには、東通村ホームページにデジタル版を掲載する予定です。ぜひご覧ください。